

会員のみなさんへ

2025年1月

日本森林ボランティア協会事務局

今年もよろしくお祈いします。

事務所の移転はじめ、いろいろ予定があります。皆さんのご協力が必要不可欠な1年になります。どうぞよろしくお祈いします。

なお12月の「みなさんへ」で案内しましたが、機関紙新年号の完成が遅れ、各種お知らせの郵送が大幅に遅れました。申し訳ありません。

こうした経緯もあってか、ホームページ（HP）で機関紙を閲覧する際のパスワードの問い合わせが増えているようです。今回の機関紙にパスワードを入れています。これまでご覧になってない方も一度お試しくください。

それではお知らせを順番に。

\*郵送分の説明が加わるため、昨年10～12月のお知らせと重複する部分があります。

#### ◇定例以外の活動・CSR支援

それぞれお手伝いできる方を募集します。参加できる方、事務局へ連絡を。

- ・2月21日（金）大和ハウスの植樹指導@六甲油こぶし（神戸市）  
5人ほど＝募集終了しました
- ・3月1日（土）NTTほりごの森整備（泉南市）  
3人ほど募集。里山整備と階段づくりのお手伝い。  
午前9時現地集合の予定。詳細はもう少しお待ちください。
- ・丹波・瓶割峠整備 問い合わせは山崎理事長へ＝2024年度活動は終了

#### ◇森林大学39期（チラシ添付）

スケジュールが決まり、年末に募集がスタートしました。

協会のホームページやフェイスブックにアップし、交流のある団体のメルマガにも投稿。林野庁や友好団体の施設にチラシを置いてもらっています。

会員の皆さんでチラシを配っていただける方、連絡もらえればすぐ送ります。

みんなで仲間を増やしましょう。定員は30人に増やします

#### ◇活動地の来年度計画

新年の世話人会は安全対策委員会を兼ね、27日（月）午後6時半から。

各活動地の年間計画、安全対策関係の各種講習の計画などを話したいと思います。どうぞご参加ください。

#### ◇引っ越し

年明けから本格的に移転先探しを始め、3月末までに決定したいと考えています。耳寄り情報があれば事務局へ。

#### ◇チーム森人

能勢町の栗園の剪定、村屋神社の支障木伐採と隣接地の高木伐採、大和高田・天満神社の境内林整備2回目を予定しています。村屋神社は7日スタート。

それぞれ見通しが付いた段階で、森人メンバーに「伝助」リンクを送り、参加日程を調整します。

森人参加希望は事務局か川田へ連絡を。

#### ◇協会ロゴ募集

これまでもお知らせしましたが、協会の公式ロゴを募集します。「月に一度は山仕事」と活動してきた雰囲気が一目で分る楽しいデザインを考えてください。

千の花企画で「新しいロゴがほしい」という声が出たのがきっかけ。30周年を前に、募集することにしました。とりあえず1月末でいったん締め切り、応募多数の場合、審査会を計画します。

画材その他は自由。30周年に向け、更新予定の協会パンフレットなどにも使いたいと考えています。ふるって応募ください。

ここからは年末の報告。

#### ◇高槻美女山の活動に感謝状

2024年最後の大きなイベントになりました。

02年から続く活動に、山林を所有する大阪府衛生会から感謝状をいただきました。12月22日(日)の活動日に授与式があり、衛生会の施設の子どもたちとも交流。協会メンバーが作った竹とんぼを飛ばしたり、一緒に活動地をハイキングも。「小さな子から『いつもきれいにしてくれて、山を歩くのが楽しい。本当にありがとう』と言われ、涙がこぼれそうだったよ」(会員の一人)。忘れられない一日になりました。

#### ◇金剛山で忘年間伐

年末恒例の忘年間伐は金剛山でした。定例活動を1週早めたのに、どっさり雪が。みごとな雪景色を眺めながらの作業になりました。夜は亀の井ホテルで温泉につかり大宴会。忘年間伐のため活動日の変更をお願いしたほかの活動地世話人のみなさん。お手数おかけしました。さて2025年はどこで。

#### ◇定例以外の活動

枚方市清掃工場の森づくり支援(9~10月) チューリッヒ保険会社の植樹(10月12日) 大和ハウスの六甲山森づくり支援(10月25日) ブナを植える会依頼の六甲鶴甲刈払い作業(11月8日) 箕面国有林森づくりイベント(11月10日) チェーンソー安全講習(11月9、10、16日) ドコモほりごの

森づくり支援（11月30日）三草山防鹿柵設置作業支援（11～12月）―はそれぞれ無事終了しました。参加スタッフの皆さんありがとうございます。

外資系会社（10月12日）の森づくり活動は雨のため中止しました。

<その他>

◇オレンジヘルメット

新しいオレンジヘルメットは3200円です。お手持ちのヘルメット、そろそろ更新時期では。ご希望の方は事務局へ連絡を。通し番号はなくなりました。

◇電子会員

7月発送の100号から、機関紙の郵送もやめました。「電子会員に申し込んだ覚えはない」という方、郵送を希望したのに届かなかった方、事務局へ連絡を。「〇〇さんがそんな話をした」というのも教えてくれたら助かります。なおホームページの「会員専用」から機関紙電子版を閲覧できます。

閲覧パスワードは「morimori99（すべて半角小文字）」です。

◇会費の口座振り込み

申し込みいただくと次回から自動引き落としになり、振り込みの手間が省けます。希望いただいた方に申込書を送っています。事務局へ連絡ください。

NPO法人日本森林ボランティア協会

電話・FAX 06-6376-8255

事務局ボランティアスタッフの在所は月～金、10:00～16:00です。



森林ボランティアリーダー養成講座

# 森林大学

2025年4月9日～2025年10月8日

## 第39期生 募集

主催：NPO法人日本森林ボランティア協会



もっと森林のことを知りたい、もっと森林で遊びたい  
そして、皆で森林を守りたい・・・そんな人のための市民大学

### 森林大学カリキュラム

回	月・日	テーマ	回	月・日	テーマ
1	4月 9日(水)	開講式 基調講演 「森林ボランティアの意義」	10	6月21日(土)	実習「間伐実習」(金剛山)
2	4月16日(水)	講義「森林のしくみ①」	11	7月 2日(水)	講義「安全教育」
3	4月20日(日)	実習「森林観察入門」(生駒)	12	7月16日(水)	講義「森林文化」
4	4月30日(水)	講義「森林のしくみ②」	13	7月26日(土)	実習「日赤救急法」
5	5月10日(土) ～11日(日)	実習「森づくり体験」(能勢町)	14	8月 6日(水)	講義「森林環境教育」
6	5月14日(水)	講義「ボランティア団体の作り方」	15	8月20日(水)	講義「森林ボランティアと生物多様性」
7	5月21日(水)	講義「林業の現状と課題」	16	9月 3日(水)	講義「森林のしくみ③ 水・木・菌・土・日」
8	6月 4日(水)	講義「森林の施業と里山保全」	17	9月17日(水)	講義「ボランティアによる森づくり」
9	6月18日(水)	講義「林業の現場から」	18	9月27日(土) ～28日(日)	実習 「林業体験・雑木林の手入れ、 クラフト・野あそび」(丹波篠山市)
			19	10月 8日(水)	修了式

講師の都合により講義内容が変わることがあります

講座は、すべて夜間19:00～20:45、大阪産業創造館(大阪府中央区本町)で行います  
野外実習は、生駒山、能勢町、金剛山、丹波篠山市 です



【講師予定】石田弘明(兵庫県立大学教授/兵庫県立人と自然の博物館副館長)、  
澤島拓夫(近畿大学准教授)、天保好博(茨木ふるさとの森林づくり隊代表)、  
道田憲逸(道田林業)、山崎春人(森林インストラクター)、山本 博(林業技士)、  
滝口敏行(森林インストラクター)、森林大学OB 他

【受講料】 36,000円 ただし、野外実習の交通費・宿泊費は別途必要です

【定員】 30名

(参加資格18歳以上。定員に達し次第締め切ります。最少催行人数10名)

【申込先】 4月4日までに下記へお申し込みください



森づくり・人づくり...

NPO法人  
日本森林ボランティア協会

〒530-0013 大阪市北区茶屋町2-30

TEL&FAX 06-6376-8255

http://www.npomori.jp / E-mail: mori@npomori.jp



『見に行こう会』一泊企画

## 芦生原生林ツアー 事前アンケートのお願い

今回、「行ってみたい!」との声の多い芦生の森を、「芦生原生林を歩きつくす」の著者でもある福本繁さん等のガイドで、個人では入山出来ないエリアを歩く“芦生原生林ツアー”を企画中です。

その中で、集合場所の園部駅から芦生山の家までの移動を、参加者の車の乗り合わせ可能な人数によってはマイクロバスのチャーターを検討しています。

そこで、事前に皆さんの意向と交通手段をお聞きすることとしました。

この用紙の以下の当てはまるものに丸をつけ、このまま事務所へ FAX (06-6376-8255)、または ML に返信を 2月10日(月)までをお願いします。

☆正式な参加受付は後日行います。

☆この企画に関するお問い合わせは、事務所までメール (mori@npomori.jp) をお願いします。

<芦生の森について>

芦生原生林は、日本海の宮津に流れ込む延長 146km の由良川が流れ始める源流域です。植物学者の中井猛之進博士が「植物ヲ学ブモノハ一度ハ芦生演習林ヲ見ルベシ」と書かれたほど有名な森で、冷温帯下部に属する天然林は西日本屈指の広さがあり大変貴重な森です。約 100 年前から京都大学の芦生研究林(約 4,200ha)として、持続的な保全と利活用、教育研究が行われています。また 2016 年に「京都丹波高原国定公園 森の京都・美山の森」として国定公園の指定を受けました。

\*日 時：2025 年 6 月 7 日(土) 8 日(日)

\*集合場所：JR 山陰本線 園部駅 10 時

(参考時刻～大阪駅 8 時 15 分発→園部駅 9 時 38 分着)

\*内 容：1 日目；芦生の森、トロッコ道周辺の散策

2 日目；往復約 5 時間程度の芦生大杉群落コース散策～福本さん等のガイド、昼食、保険付き！ 15 時解散予定

\*宿 泊：芦生山の家(芦生の自然を楽しめる、山小屋スタイルの素朴な宿です)

一泊二食 9,800 円

\*費 用：約 18,000 円(宿泊、ガイド料等)

\*定 員：20 名

—————アンケート—————

1) 氏 名：\_\_\_\_\_

2) ツアーに ①参加する ②参加したいがまだ未定

3) 現地までの交通手段は ①自家用車(同乗可能人数\_\_\_\_人) ②電車+チャーターバス(有料)



# 春の呼子森林ボランティアセミナー案内

## (森林整備作業&山菜)

春の呼子高原（鳥取県）で、森林ボランティア活動を下記の通り開催いたします。このセミナーでは、ヒノキ人工林と雑木林の森林整備を行います。大阪 YMCA の所有林で、280 ha のうちの約 50 ha が人工林です。またこの時期は“山菜”の季節です。採集や料理をみんなでチャレンジしましょう。めずらしくておいしい“山菜”に舌鼓を打ちませんか。

### 記

日 程： 2025 年 4 月 26 日（土）～ 4 月 29 日（火祝） （3 泊 4 日）  
※ 部分参加も可能です。※ 直接現地集合してください。  
場 所： 鳥取県日野郡日南町菅沢呼子高原  
宿 舎： 大阪 YMCA 呼子高原センター ロッジ（木造 2 階建て）  
TEL/FAX： 0859-87-0156

集合解散： 4 月 26 日 13 時 30 分 現地集合、4 月 29 日 13 時 現地解散。  
※ 公共交通機関利用の場合は、最寄りの駅またはバス停まで送迎可。  
参加定員： 18 歳以上の男女（学生や初心者も歓迎します）、20 名（定員になり次第〆切）  
参加費用： 日本森林ボランティア協会会員 19,500 円（3 泊 9 食）、会員外は 22,500 円  
※ 費用は現地で集金します。

### プログラム：

第 1 日目	第 2 日目	第 3 日目	第 4 日目
13:30 現地到着予定 森林作業 ① (散策・天然林整備 等)	朝 食	朝 食	朝 食
	森林作業 ② (人工林整備 等)	森林作業 ④ (人工林間伐 等)	選択プログラム
	昼 食 (弁当)	昼 食 (弁当)	昼 食 (弁当)
	森林作業 ③ (人工林間伐 等)	山菜採集と料理	13:00 頃 現地出発
夕 食	夕 食	夕 食	

※ プログラムは天候により変更することがあります。

持ち物服装： 雨具、軽登山靴、軍手、帽子、防寒具、サブザック、健康保険証（写）、  
山作業の道具（貸し出しあり）、宿泊セット  
※ あれば便利なもの：室内スリッパ、下履きサンダル  
※ 飲み物などの差し入れを歓迎します  
※ 夜間の冷え込みが厳しい年もあります

申込問合せ先： 

NPO 法人 日本森林ボランティア協会 住所：〒530-0013 大阪市北区茶屋町 2-30 TEL/FAX：06-6376-8255 E-mail：mori@npomori.jp
---

  
(主催)



世話人： 山崎 春人（携帯：090-3963-7083）  
次回予告： 2025 秋期：10/11（土）～10/13（月祝）